

番 号 1

平成19年12月5日

仙北市議会議長 佐藤 峯 夫 様

仙北市議会議員15番 澤 田 信 男

		平成19年12月5日 午前8時56分 受領	
発 言 通 告 書	発言の種別	一 般 質 問	
発 言 の 要 旨		備 考	
1. 産業振興について 企業誘致のその後について 特産品の開発について			
2. 災害対策について 木造住宅の耐震調査について			
3. 教育について 全国学力調査、数値公表について			
上記のとおり通告します。			

番 号 2

平成19年12月5日

仙北市議会議長 佐藤 峯 夫 様

仙北市議会議員12番 真崎 寿 浩

		平成19年12月5日 午前8時30分 受領	
発 言 通 告 書	発言の種別	一 般 質 問	
発 言 の 要 旨		備 考	
<p>* 住みよい地域をつくるためには特色ある地域づくりが不可欠である。</p> <p>→ 新エネルギーの利活用による「エコシティ」の建設を！</p> <p>・「仙北市新エネルギービジョン」を活かした地域づくりを早急におこなうべきと思うが、その考え方は？</p>			
上記のとおり通告します。			

平成19年12月5日

仙北市議会議長 佐藤 峯 夫 様

仙北市議会議員20番 田 口 勝 次

		平成19年12月5日 午前8時56分 受領	
発 言 通 告 書	発言の種別	一 般 質 問	
発 言 の 要 旨			備 考
<p>1. 仙北市の財政健全化と新市建設計画について</p> <p>仙北市の財政が厳しさを増していることは承知している。合併特例債を見込んでの主なる新市建設計画も理解している。合併協議時や合併時と今の社会状況は違ってきている。特に政治・経済状況の変化は見誤ってはならない。総務省は自治体の財政状況を判断する指標に公営事業会計を含めた負債の割合、第三セクターなどを含めた負債の割合なども基準値に加えるようだ。仙北市の財政健全化を見通す具体的な施策と新市の建設計画をはじめ総合計画の見直しが必要と思うがどうか。さらに平成20年度の予算編成にあたる仙北市当局の基本的考え方を示していただきたい。</p> <p>2. 仙北市の基幹産業農業の実態と今後の展望</p> <p>市長の施政方針で平成19年度産米の収穫について述べているが、今農家は歳末を控え不安を抱えている。米価の低下、経費のかかり増しなどによる「間に合わない農業」に将来展望を見出すことができない。かといって公共事業削減は今後も続き現金収入を見込む仕事がない。仙北市の農家の実情についてどう分析し、今後展望を見出すためにどのような対策が必要と思っているか伺いたい。農業統計と農業分析、長期的施策と即効的施策それぞれどのように考えているか、農業を支える具体策を示していただきたい。</p>			

3．仙北市角館町の道路行政の方向について

以前の一般質問で県道広久内・停車場線の危険箇所の解消策を求めた。最近沿線場上で事故が多発している。警察から市役所に改善を求める声が上がっていないのか。そのような情報が届いていないか、を伺いたい。

駅東南北線と県道との交差点改良を具体化することは地域住民説明会で明らかになった。今回伺いたい点は、国道 105 号の変則交差点の改良と菅沢踏切の改良に対する考え、さらに神代第一幹線変則箇所の改良等についてその後の経過について伺いたい。

さらに岩瀬・北野線の一部は国体前に開通されたが、内川橋から横町橋までの未着工区間の今後の対応はどうか。都市計画横町線の谷口スタンドにかかる未着手部分はどのようなことになっているか。今後の計画をお伺いしたい。

上記のとおり通告します

番 号 4

平成19年12月5日

仙北市議会議長 佐藤 峯 夫 様

仙北市議会議員23番 戸 澤 清

		平成19年12月5日 午前9時30分 受領
発 言 通 告 書	発言の種別	一 般 質 問
発 言 の 要 旨		備 考
<p>1. 新年度の国県に対する要望活動について 主要事項と要望活動実施方法について</p> <p>2. 農業青年のリーダー養成について（後継者育成） 厳しい情勢の中、懸命に挑戦している若い経営者が語り合う 集いが必要だ。きっかけを行政がつくってやるべきと思うが どうか。</p> <p>3. 議員の一般質問に対する対応について 前向きの答弁をしたもの、陳情要望書の採択したものの、そ の後の経緯、進捗状況が見えないものが多い。重視した対処 を望むものであるがどうか。</p> <p>4. 老朽化した福祉施設の民間法人化移行について 清眺苑、寿楽荘は老人をあずかる施設とは言えない状況にな っている。行政改革の中で取り上げられて久しいが、スピー ドがなければ改革にならないと思うがどうか。</p> <p>5. 教育施設の整備充実について 各学校の実態から切実な要望が多い。以前からの実態調査と 計画が必要であったが、どう対処する方針であるのか。</p>		
上記のとおり通告します		

番 号 5

平成19年12月5日

仙北市議会議長 佐藤 峯 夫 様

仙北市議会議員16番 浅利 則 夫

		平成19年12月5日 午前11時50分 受領	
発 言 通 告 書	発言の種別	一 般 質 問	
発 言 の 要 旨		備 考	
<p>1. 市民生活をどう守る</p> <ul style="list-style-type: none">・低米価、ガソリン高騰、各種税(料)の増、景気低迷等により、市民生活は大変な状況となっている。 仙北市民の生活を守る仙北市の施策についてを伺う。 <p>2. 災害対策について</p> <ul style="list-style-type: none">・9月17日の豪雨災害で多大な被害を受けた、市の被害状況ならびに国・県分の被害状況を具体的に伺いたい。そしてそれらの今後の具体的な災害復旧計画について・桧木内川河川改修について <p>3. 認定こども園の取り組みについて</p> <ul style="list-style-type: none">・認定こども園の制度が昨年10月にスタートした。市内の保育園の内、保育園のみの地区にあっては、幼保一体の取り組みが出来る良い制度である。 早急に取り組むべきではないのか。 <p>4. 障害者控除証明書の発行について</p> <ul style="list-style-type: none">・介護保険支援認定を受けている市民の内、障害者手帳等を取っていない方はどの位いるのか。 その人数と、その人達への障害者控除証明書の発行について。			
上記のとおり通告します			

番 号 6

平成19年12月5日

仙北市議会議長 佐藤 峯 夫 様

仙北市議会議員 1 番 田 口 寿 宜

		平成19年12月5日 午前9時52分 受領	
発 言 通 告 書	発言の種別	一 般 質 問	
発 言 の 要 旨		備 考	
<p>1. 今後の仙北市の方向性について 様々な施策が打ち出され、その目標達成に向け、仙北市は動いているが、市民の生活に密接している農業、商工業、この2つの産業と観光産業の連携、そして福祉、教育について将来像が描ききれていない部分があるのではと感じる事がある。市長のビジョンを今一度明確に示すべきではないか。</p> <p>2. 仙北市の将来を担う子供達のことについて 1) インターネットや携帯電話による有害情報、いじめから子供達を守る環境整備について。 2) 市内小・中学校の児童、生徒による子供会議は実施できないか。</p>			
上記のとおり通告します。			

平成19年12月5日

仙北市議会議長 佐藤 峯夫 様

仙北市議会議員 9 番 小林 幸悦

		平成19年12月5日 午前11時32分 受領	
発 言 通 告 書		発言の種別	
		一 般 質 問	
発 言 の 要 旨			備 考
<p>1. 「地球温暖化対策推進実行計画」の策定状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・異常気象の原因として考えられている地球温暖化に対して、自治体としていろいろな対策が考えられる中で、ハード整備を急ぐのは当然であるが、国、県の予算にも限度があり多くの時間を必要とする。 集中豪雨による洪水や土砂崩れなどに適応していくことも大事であり、土地をどう利用して、人がどこに住むかということの検討も必要でないか。 <p>2. 県立角館高校、南高校の二校存続について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二校存続について市として、県とどのような協議をしているのか。存続の可能性はどうか。 <p>3. 本庁舎方式の検討について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二月定例会の施政方針で、本庁舎方式に移行した場合の組織機構のあり方、本庁舎の位置と施設の規模等について検討していくとしているが、どこまで調査が進んでいるのか。 <p>4. 岩瀬・北野線の未開通部分（横町～小館）について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岩瀬・北野線の利便性を最大限発揮するには未開通部分の整備が必要と考えるが、今後工事着手に向けた調査等をしていくのか。 			
上記のとおり通告します			

番 号 8

平成19年12月5日

仙北市議会議長 佐藤 峯 夫 様

仙北市議会議員 11番 八 柳 良太郎

		平成19年12月5日 午前11時41分 受領	
発 言 通 告 書	発言の種別	一 般 質 問	
発 言 の 要 旨		備 考	
<p>1. 仙北市の観光行政について</p> <ul style="list-style-type: none">・観光を産業としていけるのか。・産業にするための条件・施策は何か。 <p>2. 市街地活性化について</p> <ul style="list-style-type: none">・まちづくり交付金事業を中心とした外町活性化の具体策は。 <p>3. 仙北市消防団組織の組織再編について</p> <ul style="list-style-type: none">・再編の目的と基準は。			
上記のとおり通告します			

番 号 9

平成19年12月5日

仙北市議会議長 佐藤 峯 夫 様

仙北市議会議員6番 安藤 武

		平成19年12月5日 午前10時00分 受領
発 言 通 告 書	発言の種別	一 般 質 問
発 言 の 要 旨		備 考
農 政	農業振興地域整備計画の変更について ・農地転用許可の遅れの原因は何か。	
教 育	義務教育について ・教育委員会と教育現場の連携のあり方 学校給食について ・給食費と業務量の問題 小学生のスポ小活動について ・指導体制	
上記のとおり通告します		